

令和2年度事業報告書

社会福祉法人いづみ福祉会

I. 法人「社会福祉法人いづみ福祉会」

1. 理念及び行動指針

(1) 理 念

利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことが出来るよう、真心と優しさを込め丁寧な福祉サービスを追求し奉仕の心をモットーとする法人創設の精神を活かしながら利用者のご家族の信頼と、安心の絆を深めます。

(2) 行動指針

1. 私たちは、常に利用者の目線に立って真心をこめた、丁寧な福祉サービスの提供を心がけます。
2. 私たちは、事業を地域の財産と考え、利用者・御家族と共に福祉コミュニティを創造します。
3. 私たちは、基本理念に基づいた職員一人一人の組織参画と創造性を大切にする風土を作りあげます。

2. 理事会／評議員会／監事監査

(1) 理事会の開催状況

<令和2年度第1回>

日 時：令和2年5月28日（木）午後1時30分から午後3時00分まで

場 所：グループホームふれんどA棟 居間兼食堂

出席者：理事5名、監事2名、事務局員1名

議 題：報告事項1 理事長及び業務執行理事の職務の執行の状況について

報告事項2 社会福祉充実計画の進捗状況について

報告事項3 令和元年度監事監査（決算監査）報告について

第1号議案 令和元年度事業報告について

第2号議案 令和元年度決算報告について

第3号議案 理事候補者の選定及び推薦について

第4号議案 令和2年度定時評議員会の招集に必要な事項について

<令和2年度第2回>

日 時：令和2年10月29日（木）午後1時30分から午後3時00分まで

場 所：グループホームふれんどA棟 居間兼食堂

出席者：理事6名、監事2名、事務局員1名

議 題：報告事項1 理事長及び業務執行理事の職務の執行の状況について

報告事項2 社会福祉充実計画の進捗状況について

第1号議案 ゆうかり作業所のサービス管理責任者の改任について

第2号議案 グループホームふれんど及びショートステイふれんどの施設長（管理者）

及び副施設長の解任について

第 3 号議案 グループホームふれんど及びショートステイふれんどの管理者の選任について

第 4 号議案 ゆうかり作業所運営規程の一部変更について

第 5 号議案 グループホームふれんど運営規程の一部変更について

第 6 号議案 ショートステイふれんど運営規程の一部変更について

<令和 2 年度第 3 回>

日 時：令和 3 年 3 月 23 日（火）午後 1 時 00 分から午後 2 時 15 分まで

場 所：市川町役場 1 階 会議室（東側）

出席者：理事 5 名、監事 1 名、事務局員 1 名

議 題：報告事項 1 理事長及び業務執行理事の職務の執行の状況について

報告事項 2 社会福祉充実計画の実施完了について

第 1 号議案 令和 2 年度予算の補正について

第 2 号議案 令和 3 年度事業計画について

第 3 号議案 令和 3 年度予算について

第 4 号議案 苦情解決第三者委員の選任について

第 5 号議案 ゆうかり作業所パートタイム職員就業規則の一部改正について

第 6 号議案 グループホームふれんどパートタイム職員就業規則の一部改正について

第 7 号議案 令和 2 年度第 1 回臨時評議員会の招集に必要な事項について

(2) 評議員会の開催状況

<令和 2 年度定時>

日 時：令和 2 年 6 月 12 日（金）午後 1 時 30 分から午後 3 時 00 分まで

場 所：グループホームふれんど A 棟 居間兼食堂

出席者：評議員 6 名、理事 2 名、監事 2 名、事務局員 1 名

議 題：報告事項 1 社会福祉充実計画の進捗状況について

報告事項 2 令和元年度監事監査（決算監査）報告について

報告事項 3 令和元年度事業報告について

第 1 号議案 令和元年度決算報告について

第 2 号議案 理事の選任（欠員補充）について

<令和 2 年度第 1 回臨時>

日 時：令和 3 年 3 月 23 日（火）午後 2 時 30 分から午後 3 時 45 分まで

場 所：市川町役場 1 階 会議室（東側）

出席者：評議員 7 名、理事 1 名、監事 1 名、事務局員 1 名

議 題：報告事項 1 社会福祉充実計画の実施完了について

第 1 号議案 令和 2 年度予算の補正について

第 2 号議案 令和 3 年度事業計画について

第 3 号議案 令和 3 年度予算について

(3) 監事監査の実施状況

日 時：令和2年5月19日（火）午前9時30分から午前11時30分まで

場 所：ゆうかり作業所 事務所

出席者：監事2名、理事長、会計責任者、出納職員

種 別：決算監査

指摘事項：法人の組織運営状況（人事・労務管理）に関して、職員一人ひとりの負担が大きいと
思われるので、職員を増やす等、負担を軽減されたい。

会計帳簿の状況に関して、工賃変動積立金専用の預金口座を開設していない。 他

是正改善状況：未改善

3. 研修受講状況

新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修そのものが中止、または、リモートでの開催のため未受講。

Ⅱ. 指定就労継続支援（B型）事業所「ゆうかり作業所」

1. 目的及び運営方針

(1) 事業の目的

利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うことを目的とする。

(2) 運営の方針

1. 地域との結び付きを重視し、関係市町、他の指定障害福祉サービス事業者等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。
2. 障害者総合支援法及び関係法令等を遵守するものとする。

2. 組織体制等

(1) 組織体制（令和3年3月31日時点）

- ・管理者（施設長）1名（サービス管理責任者を兼務）
- ・副施設長1名
- ・サービス管理責任者1名（管理者を兼務）
- ・生活支援員（常勤・専従）1名
- ・職業指導員（常勤・専従）1名（非常勤・専従）2名
- ・目標工賃達成指導員（常勤・専従）2名
- ・運転員（非常勤）1名

(2) 資格取得状況（令和3年3月31日時点）

- ・社会福祉士登録者1名（精神保健福祉士登録者と重複）
- ・精神保健福祉士登録者1名（社会福祉士登録者と重複）
- ・介護福祉士登録者1名

3. 事業所の現況

- ・定員20名／現員20名（下表）

居住地別				障害支援区分別	
	男性	女性	合計(名)	区分なし	1
神河町	2	1	3	区分1	0
市川町	4	4	8	区分2	7
福崎町	1	5	6	区分3	4
姫路市	3	0	3	区分4	7
				区分5	1

				区分 6	0
合計 (名)	10	10	20	合計 (名)	20

※平均年齢 33.75 歳 (令和 3 年 3 月 31 日時点)

- ・開所日数：264 日 (行事、コロポックルを含む。)
- ・年間利用率：約 95%
- ・平均工賃月額：15,898 円
 ※新型コロナウイルス流行の影響を受けて収入が減少したため、工賃の一部に補助金を充当。
- ・保護者説明会 (4 月 / 利用者の保護者 / 令和元年度利用者預り金決算報告、令和 2 年度事業計画 等)
- ・個別懇談 (6 月 / 利用者及び保護者 / 一人あたり 30 分程度)
 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2 月は実施せず。

4. 事業内容

(1) 就労の機会の提供及び生産活動

パン、焼き菓子の製造及び販売	<p>■パン、焼き菓子の工房での製造及び喫茶等での販売 <喫茶以外での一般販売方法></p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣の社協での定期販売 ・市川町観光協会での店頭販売 ・近隣のアイスクリーム店での店頭販売 等 <p><一般販売以外の販路></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市川町立のこども園のおやつ (アレルギーにも対応) ・ふるさと納税の返礼品 ・近隣の寺院の供物 ・近隣のアイスクリーム店での 2 次利用 等 <p><公的機関との連携></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市川町商工会及び市川町観光協会に加入 (販路拡大、地域活性化) ・福崎食品衛生協会に加入 (営業許可、食品衛生の向上) 等
受託加工業務	<p>■近隣の企業 2 社からの受託加工業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車電子部品の組み立て (約 2,400 個 / 日) ・制御機器電子部品の組み立て (約 2,500 個 / 日)
受託業務	<p>■市川町役場からの受託業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・倉谷古墳公園のトイレ掃除 (14 回以上 / 年) 及びゴミ拾い (30 回以上 / 年)

(2) 余暇活動

- ・ダンス (毎朝 / 全利用者、休憩時間 / 希望の利用者)

- ・花見（4月／全利用者／谷の桜広場）
- ・縁日（9月／全利用者／ゆうかり作業所）
- ・クリスマス会（12月／全利用者／はりま市川ライオンズクラブ提供）
- ・食事会（8月・12月・3月／全利用者／近隣の飲食店）
- ・誕生日会（毎月／全利用者／プレゼント贈呈、デザート提供）
- ・音楽による自己表現活動（リズム遊び、歌唱、ハンドベル演奏、ダンス、手話等）
（主に第2、第4土曜日の午前中／参加希望の利用者／グループ名「コロポックル」）

（3）健康管理及び安全管理

- ・マスク着用（コロナ禍のため毎日・終日／全利用者）
- ・体温測定（コロナ禍のため毎朝／全利用者）
- ・ラジオ体操及びダンス（毎朝／全利用者）
- ・体重測定（毎昼／必要な利用者）
- ・健康診断（11月／全利用者／市川町町ぐるみ健診）
- ・歯科健診及び内科健診（10、11月／全利用者／はりま市川ライオンズクラブ提供）
- ・インフルエンザの予防接種（11月／全利用者／近隣の内科医院）
- ・消防訓練（6月／全利用者／避難訓練、消火訓練）
- ・洪水・土砂災害避難訓練（6月／全利用者／映像資料の視聴）
- ・地震避難訓練（9月・1月／全利用者／机の下及び屋外への避難）

（4）送迎サービス

- ・ゆうかり作業所とグループホームふれんど又は JR 甘地駅間の送迎（毎朝／グループホームふれんどの利用者及び電車利用の利用者等）

5. 普及啓発活動

- ・甘地小学校2年生（一部） 施設見学（10月／まち探検／教諭1名、児童7名）

6. 研修等

新型コロナウイルス感染拡大防止のため研修そのものが中止、または、リモートでの開催のため未受講。

Ⅲ. 指定共同生活援助事業所「グループホームふれんど」

1. 目的及び運営方針

(1) 事業の目的

利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、共同生活住居において相談、入浴、排せつ及び食事等の介護、その他の日常生活上の支援又は援助を適切かつ効果的に行うことを目的とする。

(2) 運営の方針

1. 地域との結び付きを重視し、関係市町、他の指定障害福祉サービス事業者等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。
2. 障害者総合支援法及び関係法令等を遵守するものとする。

2. 組織体制等

(1) 組織体制（令和3年3月31日時点）

- ・管理者1名（サービス管理責任者を兼務）
- ・サービス管理責任者1名（管理者を兼務）
- ・世話人（常勤・夜間支援従事者を兼務）5名（非常勤・専従）4名
- ・生活支援員（常勤・夜間支援従事者を兼務）2名

(2) 資格取得状況（令和3年3月31日時点）

- ・介護福祉士登録者2名（常勤職員1名、非常勤職員1名）
- ・看護師免許保持者1名（常勤職員1名）

3. 事業所の現況

- ・定員14名／現員14名（下表）

入居前居住地別			障害支援区分別		
	男性	女性	合計(名)	区分1	
神河町	1	1	2	区分2	3
市川町	2	3	5	区分3	5
福崎町	1	3	4	区分4	5
姫路市	3	0	3	区分5	1
				区分6	0
合計(名)	7	7	14	合計(名)	14

※平均年齢 34.7 歳（令和3年3月31日現在）

4. 事業内容

(1) 生活上の相談

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。

(2) 食事の提供

世話人等が、栄養バランスと利用者の嗜好を考慮して1週間単位で献立表(夕食のみ)を作成し、ほぼ毎食(平日の昼食は除く)手作りして提供した。

(3) 健康管理

協力医療機関(公立神崎総合病院)への業務委託により、毎月第3木曜日、看護師が来所し、体温測定、血圧測定、面談、状態観察による利用者の疾病予防、健康管理を行うとともに、世話人、生活支援員が体温測定(毎日2回)と状態観察により、利用者の疾病予防、健康管理に努めた。

また、利用者が外部の医療機関に通院する場合には、利用者及び家族の希望に応じて、送迎及び付き添いを行った。服用薬や塗布薬を事業所が管理し、利用者が適切に服薬等ができるように支援した。

(4) 金銭等管理の援助

生活費の管理方法や使用方法等について必要に応じて相談支援を行った。また、必要に応じて預り金等管理契約を結ぶことにより、日常生活に必要な、一定の範囲の金銭及び貴重品を事業所で管理した。

(5) 余暇活動の支援

花見(4月)、バーベキュー(5月)、ドライブ(6月、新田ふるさと村)、バッティング体験(7月、加西バッティングセンター)、電車旅(7月、西脇)、レジャー(7月、ヨーデルの森)、買い物(7月、イオン加西北条)、社会科見学(7月、生野銀山)、ランチ(7月、モッキンバード)、木工体験(7月、神崎ピノキオ館)、日の出鑑賞(10月、峰山高原)、すすき鑑賞(11月、砥峰高原)、紅葉ライトアップ鑑賞(11月、福本区大歳神社)、イルミネーション鑑賞(12月、寺前駅前)を実施した。その他、衣類や日用品の買い物支援、散髪の付き添いを行った。

(6) 緊急時の対応

7月、細菌性腸炎のため女性利用者1名が公立神崎総合病院に5日間入院。その初日において、通院の付き添いと母親への引き継ぎを行った。

(7) 他の障害福祉サービス事業所等との連絡調整

関係市町、他の指定障害福祉サービス事業者等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者と連絡調整を行った。

(8) 日常生活に必要な援助

食事、排せつ、入浴、着替え、整容等について日常生活に必要な援助を行った。

(9) 夜間における支援

夜間において支援を行うものを配置し、就寝準備の確認、排せつ等の支援を行った。

IV. 指定短期入所事業所「ショートステイふれんど」

1. 目的及び運営方針

(1) 事業の目的

利用者等の身体その他の状況及びその置かれている環境に応じて入浴、排せつ及び食事の介護その他の必要な保護を適切かつ効果的に行うことを目的とする。

(2) 運営の方針

1. 地域との結び付きを重視し、関係市町、他の指定障害福祉サービス事業者等その他の保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めるものとする。
2. 障害者総合支援法及び関係法令等を遵守するものとする。

2. 組織体制等

(1) 組織体制

本体事業所である指定共同生活援助事業所「グループホームふれんど」に同じ。

(2) 資格取得状況

本体事業所である指定共同生活援助事業所「グループホームふれんど」に同じ。

3. 事業所の現況

・定員 4 名／利用契約者 7 名（下表）

居住地別			障害支援区分別		
	男性	女性	合計(名)	区分1	0
神河町	1	1	2	区分2	1
市川町	2	2	4	区分3	1
福崎町	0	1	1	区分4	3
姫路市	0	0	0	区分5	2
				区分6	0
合計(名)	3	4	7	合計(名)	7

※平均年齢 39.2 歳（令和 3 年 3 月 31 日現在）

- ・神河町の男性利用者 1 名（区分 4）、市川町の男性利用者 2 名（区分 2、区分 5）、市川町の女性利用者 2 名（区分 4、区分 5）が定期的に利用された。延べ利用日数は 613 日。
- ・利用目的は、利用者本人の楽しみの充足や気分転換、親・家族のレスパイトが主であり、その他、グループホーム入居までの緊急的利用もあった。

4. 事業内容

(1) 食事の提供

世話人等が、栄養バランスと利用者の嗜好を考慮して1週間単位で献立表（夕食のみ）を作成し、毎食（平日の昼食は除く）手作りして提供した。

(2) 入浴又は清しき

入浴について、必要に応じて介助や確認を行った。

(3) 身体等の介護

利用者の心身の状況に応じて適切な知識・技術をもって整容・更衣・排せつ等、生活全般にわたる援助を行った。

(4) 機能訓練

利用者の心身の状況等に応じて、日常生活を送るのに必要な機能の回復又はその減退を防止するための訓練（健康器具等を使用）を実施した。

(5) 生活相談

利用者及びその家族が希望する生活や利用者の心身の状況等を把握し、適切な相談、助言、援助等を行った。

(6) 健康管理

日常生活上必要なバイタルチェックや投薬その他必要な管理、記録を行った。また、医療機関との連絡調整及び協力医療機関を通じて健康保持のための適切な支援を行った。

(7) 緊急時の対応

緊急時の対応はなかった。

(8) 送迎サービス

利用者の心身の状況、家族等の状況から見て送迎が困難と認められ、利用者、家族等から希望がある場合に送迎を行った。

送迎地域（実績）は、神河町、市川町、福崎町。送迎回数（実績）は、往路28回、復路14回。